

主な事業	LPG・灯油・天然ガス供給、産業・医療用ガス製造・販売等
発電に使用した燃料	LPG
地域への取組	自治体や避難所、福祉施設等への給電、充電サービス等

エア・ウォーター株式会社では、大規模停電等に備え、大型移動電源車（100kW級）を3台と小型移動電源車（9.8kW）を11台保有（大型移動電源車については、「石油ガス基地緊急時対応型発電設備事業（※）」を活用）。

北海道には、LPGの二次基地が8か所（石狩1、苫小牧2、室蘭1、函館1、釧路2、稚内1）存在し、同社は3か所（函館1、釧路1、稚内1）を運営している。

同社の大型移動電源車は当該3基地に配備しており、今回の道内全域が停電した際、基地の停電となりLPG充填ができなかったが、大型移動電源車を稼働させたことにより、3基地全てにおいて地震発生当日から運営を開始し、ローリーへの充填及び出荷を実施できた。（地震発生当日から運営を開始できたのは8基地中4基地のみ）

また、小型移動電源車は、同社の各事務所へ給電したほか、避難所や福祉施設、食料品製造工場への給電、携帯電話充電サービスなどを実施。

同社は毎年大規模災害を想定したLPG供給や停電時電力供給訓練のほか、炊き出しや携帯充電サービスなどの訓練を実施しており、今回の道内全域停電という中において、事業を継続しながら、被災地や地域住民に対して貢献した。

同社生活エネルギーカンパニー長の梶原常務は、「北海道内において重要なエネルギーであるLPGなどの各種エネルギーの安定供給のほか、経済活動や皆様の生活に欠かせない産業用・医療用ガスの製造・供給など、社会に貢献し続けるためにも、今後も安心・安全・安定供給を続けていきたい。」と話す。



大型移動電源車による給電・充填作業  
(函館LPG基地)



小型移動電源車による福祉施設への給電  
(北見の福祉施設)



携帯電話充電所開設  
(エア・ウォーター帯広支店)

※「石油ガス基地緊急時対応型発電設備事業」の詳細については、以下の経済産業省ウェブサイトをご覧ください。

[http://www.enecho.meti.go.jp/appli/public\\_offer/130628a/](http://www.enecho.meti.go.jp/appli/public_offer/130628a/)（現在は募集しておりません。）